

教育委員会点検・評価報告書
(令和2年度)

令和3年9月

勝山市教育委員会

1 概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が平成19年6月に改正され、平成20年4月1日から施行されました。

これを受け、教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民の皆さんへの説明責任を果たしていく為に行うものです。

なお、具体的な点検及び評価項目や報告書の様式、議会への報告、公表の方法などについては、国が基準を定めるのではなく、各教育委員会が実情を踏まえて行うこととされています。

2 令和2年度点検・評価の方法及び経緯

(1) 令和2年6月定例教育委員会（6月4日開催）

点検・評価表の対象項目を協議するとともに、素案について協議しました。点検・評価の対象項目を下記3のとおり決定するとともに、点検・評価の方法及び評価例を下記4、5のとおり決定しました。

(2) 令和2年11月定例教育委員会（11月3日開催）

点検・評価の中間取組状況、中間時点での課題等について、教育委員会でのヒアリングを実施しました。

(3) 令和3年5月定例教育委員会（5月7日開催）

点検・評価の取組結果、成果、問題点、評点について、教育委員会でのヒアリングを実施しました。

(4) 令和3年6月定例教育委員会（6月4日開催）

点検・評価の取組結果、成果、問題点、評点について、教育委員会でのヒアリングを実施しました。

(5) 令和3年7月定例教育委員会（7月8日開催）

点検・評価の取組結果、成果、問題点、評点について、教育委員会でのヒアリングを実施し、全項目の評点を決定しました。

3 対象項目

令和2年4月定例教育委員会協議事項において説明した「各課の重要課題と取組方針」をベースに、重点とすべき項目を対象項目としました。その結果、14項目が評価の対象となりました。

4 方法

(1) 対象項目ごとに点検・評価表の作成とともに、まず担当課による自己点検・自己評価を求めました。次に、教育部内の横断的な観点も含め教育委員会部局課長による相互点検・評価を求めました。

(2) 上記(1)を参考資料として定例教育委員会でのヒアリングを実施し、教育委員会（委員5名の合議体）による最終の点検・評価を行いました。

5 評価例

取組目標に対する達成状況を基準にして評価対象の難易度を勘案し、最終的に教育委員会が次の基準（5～1）に沿って行いました。また、特に評価の過程で点検・論議された課題等について、必要に応じて記載しました。

5	十分な成果があった
4	かなりの成果があった
3	最低限の成果はあった
2	あまり成果がなかった
1	まったく成果がなかった

6 点検・評価にあたって

評点は、難易度を斟酌して付していますが、令和2年度はコロナ禍にあり、平時のような事業ができない状況でしたので、コロナ禍の状況の中でどこまでできたかという観点も含め記載しました。なお、課題等は、次年度の目標設定におけるフィードバックを念頭に置き、論議した事項を記載しました。

以上の点検・評価の結果は、各評価対象項目における主な取組内容、評点及び課題等にして一覧表にとりまとめました。

7 おわりに

この制度は、教育委員会が自らの仕事の点検・評価を行い、住民の代表である議会に報告することで、説明責任を果たそうとするものです。

法改正に伴い取り組んでいます。どの作業も試行錯誤の中で行っており、今後、市議会をはじめ市民の皆様方のご意見を参考に、点検・評価の方法や時期等について見直しを重ねる中で、この制度をより良いものにしていきたいと考えています。

また、今回の報告にあわせて教育委員会の構成と教育委員の任期並びに教育委員会の開催回数と内容等についても、添付させていただきました。

令和２年度勝山市教育委員会の点検・評価表

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
1	教育環境の整備・充実 1	4	1 県教委や勝山高校とさらに協議を進め、できるだけ早い時期に「勝山市立中学校再編計画(案)」を整え、市議会や市民に示しながら意見を聴取し、令和３年度中に再編計画の決定を目指す。 2 敷地の登記事務と出入り口の段差解消工事を進める必要がある。 3 さらに詳細な検討が必要だが、市として方向性をまとめる必要がある。
	1 令和３年２月に勝山高校敷地内に統合中学校を立地することについて県の下承が得られた。 2 市と勝山病院とで借地契約を引継ぎ令和２年１１月から勝山病院の職員用駐車場として利用している。市有地分については令和３年３月に整備工事が完了し村岡小学校職員用駐車場として利用している。 3 学校給食業務受託業者や現場の調理師から聞取りを実施し、業務委託や集約化などのケースごとに実現可能性について検討した。		
2	教育環境の整備・充実 2	4	・学校施設等長寿命化計画に基づき、緊急性の高い改修等から順次、計画的に実施する必要がある。 ・令和２年度から継続して実施している、各小中学校における空調設備工事及び換気効率化のための扇風機設置工事を令和３年７月初旬の稼働開始に向けて適切に進めて行く必要がある。 ・既存のＩＣＴ機器の更新や新しい機器及びシステムの導入を効果的、効率的に行えるようにするために、策定したスケジュールに基づき計画を実施していく必要がある。 ・福井県教育総合研究所と連携して、ＩＣＴ機器を活用した授業のあり方について、事例収集・研究を行っていく必要がある。 ・学校敷地の賃貸借契約について、契約内容を再確認し、更新手続きを進め、地代の均衡を図る必要がある。
	1 ① 令和２年度に学校施設等長寿命化計画の策定を行った。 ② 野向小学校の校舎、体育館改修工事は予定どおり終了した。 2 ① 小中学校の児童生徒全員にタブレット型ＰＣ端末全１,５８１台の整備が完了した。あわせて、引き続き教員向け研修を実施した。また、勝山市におけるタブレット型ＰＣの活用等について、児童・生徒・保護者あてのチラシ作成・配付を行った。 ② 学校毎のＩＣＴ機器の配置状況を把握するとともに、各小中学校の次回ＰＣ入れ替えに向けてのスケジュールを策定した。 3 中部中学校の地権者への全体説明会及び個別説明会を開催した。		

No.	評価対象項目	評点	課題等																																										
	主な取組内容																																												
3	心豊かでたくましい児童・生徒を育てる学校教育の充実	4	・新学習指導要領のもとでの指導と評価の在り方、タブレット端末の有効活用についてさらなる研究への推進。 ・地域・家庭と連携したネットトラブル防止と情報モラル教育の推進。 ・英語教育強化地域拠点事業で行った外国語・英語科授業実践の継続と共有、小中連携の推進。 ・勝山市他課、外部機関と連携をし、地域を題材にした学習とSDG s とのつながりを意識した取組。 ・勝山市他課・適応指導教室・SSW の連携支援体制の構築。 ・幼小接続、小中連携の推進。 ・働き方改革における中学校の超過勤務80時間を超える職員の割合は28.1％であり、当初の目標の3分の1以下になったが、県は令和3年度に超過勤務80時間以上を0にするという目標を掲げたため、大変厳しい状況にある。中でも、中学校の部活動は勤務時間外に行われているため、縮減には多くの課題が有る。																																										
	1,「楽しく分かる授業」の推進と、支援を要する児童生徒に対する個に応じた丁寧な教育の充実 ①後期学校訪問（10/6～11/20）における公開授業および研究会において学校評価や校内研究の進捗状況報告がなされ、校内研究が計画的であることが把握できた。 <table><tr><th colspan="3">R2年度後期学校訪問</th></tr><tr><th>園・学校名</th><th>訪問日</th><th>単元名</th></tr><tr><td>成器南幼稚園</td><td>10月27日</td><td>好きな遊びの時間の活動 園近辺の散歩</td></tr><tr><td>平泉寺小学校</td><td>10月29日</td><td>4・5年道徳「感謝の思い」齋藤英市教諭</td></tr><tr><td>成器南小学校</td><td>10月21日</td><td>4年外国語活動「What do you want?ほしいものは何かな?」吉村華寿美教諭</td></tr><tr><td>成器西小学校</td><td>11月20日</td><td>3年国語「すがたをかえる大豆」森石直行教諭</td></tr><tr><td>村岡小学校</td><td>10月13日</td><td>1年算数「3つのかずのけいさん」安達有里教諭</td></tr><tr><td>三室小学校</td><td>10月6日</td><td>1年算数「たしざん(2)」島田洋子教諭</td></tr><tr><td>野向小学校</td><td>11月9日</td><td>1・2年国語「本はともだち・自分とくらべてかんそうを書こう」笠川直美教諭</td></tr><tr><td>荒土小学校</td><td>10月23日</td><td>2年国語「そうぞうしたことをもとになりきり音読げきをしよう」松井こずえ教諭</td></tr><tr><td>鹿谷小学校</td><td>10月15日</td><td>4年道徳「みんなが気持ちよく」高橋香帆教諭</td></tr><tr><td>北郷小学校</td><td>10月26日</td><td>3年理科「音を出してたしかめよう」木下千晴教諭</td></tr><tr><td>勝山南部中学校</td><td>11月19日</td><td>3年社会「地方自治と私たち」伊豆蔵和貴教諭</td></tr><tr><td>勝山中部中学校</td><td>11月13日</td><td>2年社会「明治維新」宮口了教諭 1年数学「平面図形」田原彦也教諭・木下智士教諭</td></tr><tr><td>勝山北部中学校</td><td>11月12日</td><td>1年理科「光の世界」横井悠真教諭</td></tr></table> ②学力向上研修会の実施。研究主任が集まり、各校の本年度の取組について情報共有を行った。(1/28) ③全小中学校に国語・算数数学・理科・社会・外国語活動、英語のデジタル教科書や教材を配置し、教材研究や授業改善に活用。デジタル教科書を1週間に3日以上使用する教員は80.6％。 ④授業改善に対する意識の向上と全授業日におけるICT機器等活用した日数の割合した日数の割合の算出による意識付けの結果、市全体としては、全授業日の73.6％の使用率。			R2年度後期学校訪問			園・学校名	訪問日	単元名	成器南幼稚園	10月27日	好きな遊びの時間の活動 園近辺の散歩	平泉寺小学校	10月29日	4・5年道徳「感謝の思い」齋藤英市教諭	成器南小学校	10月21日	4年外国語活動「What do you want?ほしいものは何かな?」吉村華寿美教諭	成器西小学校	11月20日	3年国語「すがたをかえる大豆」森石直行教諭	村岡小学校	10月13日	1年算数「3つのかずのけいさん」安達有里教諭	三室小学校	10月6日	1年算数「たしざん(2)」島田洋子教諭	野向小学校	11月9日	1・2年国語「本はともだち・自分とくらべてかんそうを書こう」笠川直美教諭	荒土小学校	10月23日	2年国語「そうぞうしたことをもとになりきり音読げきをしよう」松井こずえ教諭	鹿谷小学校	10月15日	4年道徳「みんなが気持ちよく」高橋香帆教諭	北郷小学校	10月26日	3年理科「音を出してたしかめよう」木下千晴教諭	勝山南部中学校	11月19日	3年社会「地方自治と私たち」伊豆蔵和貴教諭	勝山中部中学校	11月13日	2年社会「明治維新」宮口了教諭 1年数学「平面図形」田原彦也教諭・木下智士教諭
R2年度後期学校訪問																																													
園・学校名	訪問日	単元名																																											
成器南幼稚園	10月27日	好きな遊びの時間の活動 園近辺の散歩																																											
平泉寺小学校	10月29日	4・5年道徳「感謝の思い」齋藤英市教諭																																											
成器南小学校	10月21日	4年外国語活動「What do you want?ほしいものは何かな?」吉村華寿美教諭																																											
成器西小学校	11月20日	3年国語「すがたをかえる大豆」森石直行教諭																																											
村岡小学校	10月13日	1年算数「3つのかずのけいさん」安達有里教諭																																											
三室小学校	10月6日	1年算数「たしざん(2)」島田洋子教諭																																											
野向小学校	11月9日	1・2年国語「本はともだち・自分とくらべてかんそうを書こう」笠川直美教諭																																											
荒土小学校	10月23日	2年国語「そうぞうしたことをもとになりきり音読げきをしよう」松井こずえ教諭																																											
鹿谷小学校	10月15日	4年道徳「みんなが気持ちよく」高橋香帆教諭																																											
北郷小学校	10月26日	3年理科「音を出してたしかめよう」木下千晴教諭																																											
勝山南部中学校	11月19日	3年社会「地方自治と私たち」伊豆蔵和貴教諭																																											
勝山中部中学校	11月13日	2年社会「明治維新」宮口了教諭 1年数学「平面図形」田原彦也教諭・木下智士教諭																																											
勝山北部中学校	11月12日	1年理科「光の世界」横井悠真教諭																																											

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
3	⑤9月下旬より小学校6年生、中学校3年生からタブレット端末を配布し、3月中に、全児童・生徒数分納入。タブレット端末の効果的活用を促すため、年間10回の情報担当者研修会を開催。 ⑥学期ごとに学校生活アンケートを実施し、教務主任会で分析、授業改善に活用。「授業は分かりやすい」→小5：1.60ポイント(前年度1.43ポイント)、中2：1.33ポイント(前年度1.01ポイント)児童生徒からの高い評価が継続している。 2, ユネスコスクールとして、環境教育、ESD(持続発展可能教育)の推進および小中高の連携を重視した先進的な英語教育の取組 ①全国自治体の中で、勝山市が初めて「地域ESD活動推進拠点」に登録(2020年2月)されたことにより、他機関と連携して、各教科、総合的な学習との関連付けを意識した小中学校での授業づくりの実践を推進。さらにNIE教育を取り入れ、地域への発信を行った。勝山南部中学校学校訪問で、北陸ESDコンソーシアムと連携し、SDGsを関連づけた社会科の研究授業と事後研究会を実施。(11/19) ②ユネスコスクール全国大会オンライン開催に希望者が参加。(12/6) 3, 健全な人間性、人の痛みを理解し人を思いやる心情の涵養 ①基本的な生活習慣確立に向けて学校だより、学年学級だより、保護者会等を通じた家庭、地域への啓蒙活動を継続的に実施。 ②「くらしの礼儀作法」「かつやまっ子応援プラン・7つのルール」を学校生活の中で活用・実践。学校評価アンケート「明るく元気にあいさつしている」→小5：1.41ポイント(前年度1.20ポイント)、中2：1.62ポイント(前年度1.46ポイント)。小中ともに高評価が継続している。 ③道徳授業の公開(授業参観日等)といじめや人権問題を扱った授業、いじめアンケートや教育相談の定期的な実施、スクールカウンセラーの活用。学校評価アンケート→小5：1.66ポイント(前年度1.02ポイント)中2：1.50ポイント(前年度1.66ポイント) ④後期学校訪問時における道徳の授業公開。(平泉寺小・成器南小・成器西小・荒土小・鹿谷小・勝山中部中・勝山北部中)		

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
	4, 体験活動を通したたくましさ、好奇心、チャレンジする心情の醸成 ①県の助成を受けた「地域と進める体験活動」の推進。市内5校が参加。 5, 勝山の歴史・文化・産業・自然環境の学習を通した、ふるさとへの誇りと愛着心の醸成 ①全小中学校が環境教育・ふるさと学習を柱としてE S Dを推進。 ②ジオパーク・まちづくり課の支援を受けたジオパーク体験学習の推進。 市内小中学校ジオパーク学習(20回)・・・まちなか・浄土寺川・九頭竜川見学、滝波川見学、村岡山の自然観察、野外恐竜博物館見学、雪室見学、平泉寺ジオサイト見学、「地球の楽しみ方」座学など。 ③地域素材を題材にした教科学習の推進…池ヶ原湿原、まほろば、ゆめおーれ、旧木下家住宅、えちぜん鉄道、平泉寺と一乗谷の交流(平泉寺小と福井市一乗小)など。 ④「かつやまこども恐竜LABO」は中止。 6, 調和のとれた体位・体力の向上と、心と体の健康増進 ①学校体育実技補助指導者派遣事業、小学校低学年体育支援事業、トップアスリート派遣事業による体力向上の増進。村岡小なわとび：R3年度に延期。 ②県体力テストは中止。8割の学校が全種目測定実施。 ③小学校における業間体育や中学校部活動等も含めた持久力向上への取組推進。 ④食育の推進。(総合的な学習の時間、保健体育授業および給食への栄養教諭等巡回時に指導) ⑤部活動での外部指導者活用の推進。→学校生活アンケート「部活動に積極的に参加している」→中2：1.73ポイント(前年度1.66ポイント) ⑥薬物乱用防止教室、がん教育の実施(全小中学校)。外部指導者出前授業中止。 7, 情報モラル教育、情報リテラシー教育の推進 ①各校スマートルールを活用した指導の実施。(全小中学校) 学校独自のアンケートを行い、スマートルールについて児童生徒と保護者との話し合いや家庭への積極的な働きかけを実施。 ②学校だより等を通じた各家庭への周知、協力依頼。(全小中学校) ③保護者との連携強化および保護者会等での道徳、情報モラル等に関する授業公開。		

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
3	④福井県県民安全課から発行される情報モラルやネット犯罪等に関するおたよりの活用推進。(全小中学校) 8, 「福井型18年教育」に基づく保・幼・小・中・高の交流・連携・接続の推進と、より効果的な教育の実現および不登校の未然防止 ①保育所・認定こども園・幼稚園・小学校が連携し、連絡協議会(1/29)と研修会(2/24)実施。 ②中学校・高等学校連絡協議会を通した連携の推進。(11/25、1/27) ③後期学校訪問(10/6～11/20)に幼・小・中学校教諭が互いに授業を参観。研究会にて意見交流。 ④E S D担当者連絡会協議会(2/18), 学力向上研修会(1/28)にて小中の意見交流と連携推進。 ⑤不登校の未然防止、個別指導として気がかり児童生徒の情報共有と、さわやか教室、勝山市他課、社協との連携。 ⑥不登校の未然防止に向けた4観点によりアンケートの実施とPDCAシートの作成と次年度への引継ぎ。 ⑦小・中のスムーズな接続に向けた中学校説明会や中学校体験入学実施と就学相談(2月～3月) 9, 児童生徒が誇りに思う開かれた特色ある学校づくりの推進 ①全幼小中学校で家庭・地域・学校協議会を設置し、年間2回程度実施。 ②学校教育の自己点検・自己評価および学校評価書の作成。小中学校ごとに2学期末に行い、3学期に分析、次年度の計画。 ③防災避難訓練の実施(三室小11/6、荒土小10/13、北郷小10/16、勝山南部中10/29、村岡小11/5・11/17) 不審者避難訓練の実施(勝山中部中10/23、勝山北部中10/28、成器西小10/30、成器南小11/4、鹿谷小11/6、平泉寺小11/13) 10, 教員の働き方改革の推進 ①教員の働き方に対する意識と制度の改革の推進 ・校長会、教頭会において毎月の勤務状況を説明し、超過勤務80時間以上の職員縮減		

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
3	に取り組んだ。 ・夏季休業中の学校閉庁日を3日から5日に延長。 ②教員業務の適正化・効率化 ・公的機関からの配布物の縮減と配布方法の見直し。 ・学校行事の精選、縮減を継続的に依頼。 ・事務部会による各種様式の一元化、会計業務の簡素化、一元化に取り組んだ。 ・校務支援システム導入に向けて準備を進めた。 ③部活動の負担減 ・部活動数を学校教員の二分の一になるよう取り組んだ。 ・部活動時間における共同管理体制の積極的な導入を依頼。 ・休日における部活動の効率化を依頼。 ④子どもたちと活動する時間の確保を充実を目的とした学校業務の見直し ・学校運営支援員16名、部活動指導員3名を配置。 ・校長会、教頭会で業務改善に向けた取り組みを毎月依頼。		
4	「生きる力」を育む市民活動の展開 1. 青少年健全育成推進事業の推進 ①青少年健全育成事業実施状況 ・「家族からもらったいい言葉」10/28～30 一次審査、12/7 広報・啓発部会にて最終審、優秀作品は全体会にて表彰、応募作品734点は教育会館にて掲示 ・11/14 家族イベント「家族でおもちゃを作ろう」27名参加 ・12/5 文化芸術支援活動「旧木下家住宅見学&しめ縄づくり」15名参加 ・12/26 家族イベント「人形劇と歌の楽しいひととき」37名参加 ・1/31 国際交流イベント「日中友好春節イベント 太極拳と切り絵」30名参加 ・3/11 広報紙「かつやまっ子応援ニュース」第20号発行 ・3/25 かつやまっ子応援ネットワーク全体会（各地区活動発表、家族からもらったいい言葉優秀作品表彰他） ②各地区かつやまっ子応援ネットワーク及び各種団体の取組状況 ・鹿谷地区：鹿谷恐竜ひょうたんづくり ・野向地区：ジオパークの魅力発掘（エゴマ）、トウモロコシ収穫体験 ・遅羽地区：ランタンでライトアップ ・荒土地区：ふるさと体験学習（米やナスなどの栽培・販売、荒土名所めぐり） ・北郷地区：鮎を通した体験活動（鮎の産卵や生態の学習） ・平泉寺地区：防災に学ぶ（防災	3	・3密を回避した活動の検討。

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
4	クイズ、防災カルタ、防災グッズづくりで学ぶ) ・下後子供育成会：左義長お披露目会 2. 子ども達が豊かな自然や生活文化に触れることができる体験学習の実施 ①市子連主催事業 ・12/6 子ども会親善お楽しみカルタ大会 41名参加 ・年間を通して、県子連主催のジュニアリーダー研修会に参加 ・3/25 市子連の広報紙発行 3. 子どもの見守り活動の推進 ①小学校の活動 ・登下校時の見守り活動のほか、下記の活動を実施。 不審者対応訓練（平泉寺小）、見守り隊特集広報紙の発行・下校時刻の情報提供（成器西、南小）、子ども重点見守りデーの実施（村岡小）、感謝のつどいで活動者表彰（三室小）、安全マップの活用と危険箇所の確認（野向小）、給食感謝週間に見守り隊を招待・児童と交流（荒土小）、安全マップの作成（鹿谷小） ②中学校の活動 ・巡回パトロールのほか、不審者対応や自転車事故防止等に関する研修を実施。		
5	学習機会と施設の充実 1. 公民館の管理運営について ①公民館の指定管理及びコミュニティセンター化について ・北谷町コミュニティセンターの指定管理者をNPO法人きただに村に選定し11/12に審査会を実施、12月議会に北谷町コミュニティセンターの指定管理者の指定について議案を提出し議決を得た。（ジオパークまちづくり課担当） ・NPO法人きただに村の月例会にジオまち課とともに出席し、指定管理業務の進捗状況を確認したほか、令和3年度以降の新体制での公民館業務の進め方などを協議した。今後も生涯学習にかかる支援はもちろん、生涯スポーツ課からの公民館関係の情報提供や研修会・打合会の出席案内等は継続する。 ②公民館主事（会計年度任用職員）の人材育成について ・福井大学履修プログラムの受講により公民館主事2名が社会教育士の資格取得を目指す	4	・北谷公民館を廃止し、北谷町コミュニティセンターの指定管理業務に公民館業務を統合することについて、市議会で説明し、理解を得ることができた。 ・勝山市成人式を日程や会場を変更して開催したが、参加者からは好評であったという声が多く聞かれた。

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
5	している（R2～3 年度 180 時間）が、更に R3 年度から 2 名を増やし、各公民館の地域づくりのコーディネーターとして人材育成を図る。 2. 生涯学習の機会提供と学習内容の充実 ①「勝山市民総合大学」 - 後期は 21 講座を企画し他課の 3 講座も合わせて 10/1 から開講した。コロナ対策により各室の使用人数を制限している関係上、市民会館や教育会館の会議室等も会場として使用した。前期講座を中止したこともあり、後期は比較的早めに定員に達する講座が多かった。 ②「さわやか大学」 - 今年度は中止にしたが、R3 年度の実施についてさわやか大学コーディネーターと協議しコロナ対策を第一に考慮した体制で企画運営することとした。3/23 募集開始、定員 180 名 ③公民館学級及び生涯学習人材バンク 9 月末まで中止、10 月から再開 学級 3 月末実績 68 件 799 名参加 3. 各種団体への活動支援について ①勝山市成人式について - 例年、新成人による実行委員会を設置しアトラクションの企画運営を行っていたが、コロナ感染予防のため今年度は委員会を設置せず、式典、記念写真撮影および「新成人の声」の募集・審査・優秀作品の発表のみとした。 開催日：3 月 21 日（日）※大雪のため 1/10 を延期 会場：勝山市体育館ジオアリーナ 新成人参加者：218 名中、179 名 - 令和 4 年 4 月 1 日から民法の一部改正により成年年齢が 18 歳に引き下げられることにより、令和 4 年度以降の勝山市成人式の開催について検討した。初年度に 18 歳、19 歳を迎える現高校 1～2 年生（奥越管内）及び保護者に対し、7 月にアンケート調査を実施した。その結果、高校生及び保護者ともに約 8 割が 20 歳での成人祝賀行事の開催を希望していることが分かったため、名称を「20 歳のつどい」（仮称）に変更し実施することとした。この内容については、議会に説明し報道機関へも報告した。 ②壮年連絡協議会及び青年団体連絡協議会についてはコロナ禍のため行事全般が中止と		

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
5	なった。子ども会育成連絡協議会では、12/6に「子ども会親善お楽しみかるた大会」を開催しコロナ対策を講じながら、子どもも大人もかるた競技を楽しんだ（41名参加） 4. 市民会館等の休館日変更について ①市民会館、教育会館及び福祉健康センターすこやかは毎月第3日曜日を一齐に休館日としている。第3日曜日にどこかは開いているようにしてほしいとの市民からの要望を受けて、3者で休館日を調整し10月1日から市民会館は第1日曜日、教育会館は第2日曜日に変更することとした。		
6	国際交流の推進 1. 国際交流員（CIR）の活動の推進について - 第12代国際交流員についてはアメリカ人男性が決定しているが、国の入国制限措置のため来日が遅れている。 - 日本語学習広場は10月から月2回開催。市内企業の研修生の中国人、ベトナム人の参加あり。 2. 青少年国際交流事業について 1/31日中友好協会主催「中国春節イベント2021 太極拳と切り絵」を開催。市内在住の外国人にも参加を呼びかけ市民との交流を図った。40名参加	3	- 日本語を教える講師が現在 奥越で1名しかいないため、日本語講師の人材の育成。 - 令和3年度ハワイ青少年派遣事業については中止とした。新型コロナウイルス感染症の影響により、新規国際交流員の来日が見通せない状況が続いている中、今後の国際交流事業について検討する必要がある。
7	図書館機能の充実 1. 子ども読書活動推進計画関連事業の推進 ①ブックスタート事業について - R2年9月末までの事業中止期間に期限満了を迎えた対象者に、ブックスタートパックのみ配布。（受取り数：16組） 10月再開以降は①通常のブックスタート、②短縮版ブックスタート、③パック配布のみ、の方法から1つ選択して参加するコロナ仕様に変更して実施。（参加者90組） - 子育て支援センターにおいて読みきかせの出前講座を実施し、ブックスタートや関連行事のPR等を行った。（実施回数3回）関連行事の「赤ちゃんとおほんの日」は9月末まで中止し、10月再開以降は密を避けるため定員を3組の事前予約制に変更して実施。（参加者9組） ②各校の要請に応じ、新刊図書のデータ登録作業を随時行った。（学校訪問回数：89	3	新型コロナウイルス感染拡大時に臨時休館し貸出を完全に中止したが、臨時休館中でも貸出しができる方法を検討する必要がある。（市民から要望あり）

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
7	回、登録冊数：約 3,100 冊）また、4 月上旬に新入生の個人貸出登録を全校分行った。その他、要請に応じて、購入図書の選定や図書廃棄の補助を行った。 2. 市民ニーズに対応した図書の充実と図書館ネットワークの推進 ①年中行事や時事的な話題に関連した図書の企画展示を行い、季節ごとに変わる市民の読書ニーズに対応して、利用促進を図った。 R2.4 月～R3.3 月の企画展示件数：25 件 ②白山信仰、平泉寺、恐竜化石等勝山市に関連する図書を随時収集し充実を図った。 R2.4 月～R3.3 月実績（寄贈・購入）白山信仰・平泉寺 7 冊 恐竜関係 57 冊 ③リクエストを受けた図書が勝山市にはないが、県や他市町の図書館に所蔵がある場合は、積極的に図書館相互貸借ネットワークを利用した。 R2.4 月～R3.3 月実績 借受冊数 1,200 冊、貸出冊数 296 冊 （対前年度比（H31.4 月～R2.3 月）借受冊数 1,109 冊、貸出冊数 358 冊） ④コロナ渦で貸出のみの開館時に、貸出方法について市民が利用しやすいように工夫した。 貸出冊数 10 冊 ⇒ 15 冊 貸出期間 2 週間 ⇒ 3 週間 3. 公民館や学校への支援 ①積極的な図書資料の活用を奨励した。 ・公民館に、図書館小説貸出ベスト 30 を一覧にして毎月配布し、公民館職員に選書の参考にしてもらった。また、公民館から廃棄図書選定の依頼をうけ、図書の整理を行った。 R2.4 月～R3.3 月 団体貸出利用公民館数 7 館 利用回数（全館合計）54 回 団体貸出冊数（全館合計）1,393 冊（R 元年度：1,474 冊） ・学校の依頼を受け、小学校の学習に関連した図書等の選書を支援し、クラス単位または学年単位、学校単位での団体貸出を行った。また、小学生の学年別及び中学生に対して「おすすめの本リスト」を配布するなど推奨図書の情報提供を行った。 R2.4 月～R3.3 月 （小学校全体合計） 利用回数 125 回、貸出冊数 1,869 冊 （かつやま子どもの村小中学校合計） 利用回数 72 回、貸出冊数 940 冊 4. はたや記念館ゆめおーれ勝山との連携		

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
8	お互いの広報紙（図書館側：「図書館からのお知らせ」、ゆめおーれ勝山側：「月間行事予定」）を施設内に貼り、行事の周知を図った。また、ゆめおーれ勝山からの申請に応じ、イベント時の控室として図書館内一室の提供等も行った。	3	・新型コロナウイルス感染拡大対策を講じて、各種事業の開催方法について検討。
	競技スポーツと生涯スポーツの推進 - 勝山恐竜クロカンマラソンの充実 - 第 17 回大会（R3）については、2/25 に実行委員会の中で大会開催の可否について協議した結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。 - 勝山市体育館「ジオアリーナ」のトレーニングルーム及びランニングコースの利用促進 - 施設使用基準に基づき、トレーニングルームは利用人数を制限した。 トレーニングルームの利用者数 8, 648 人（昨年 22, 629 人） ランニングコースの利用者数 15, 208 人（昨年 22, 298 人） - 令和 3 年度全国高等学校登山競技の開催について - 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの延期及び新型コロナウイルス感染症防止対策を考慮し次のとおり決定し事務を進めた。 開催日：令和 3 年 8 月 20 日～23 日 コース：三頭山、取立山 内 容：行動、生活技術、知識、読図技術、マナー等 参加者：男子 48 校、女子 48 校 480 人（監督、選手）予定 「新たなお家芸競技」育成支援事業の実施 - 新型コロナウイルスの影響で、予定していた県外遠征や県外からの指導者を招いての講習会等は開催できなかったが、その他の選手強化事業・普及事業は計画通り開催できた。 - 東京 2020 オリンピック聖火リレーの実施について - 聖火リレーについては新型コロナウイルス感染症対策を講じて下記により実施予定。		

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
	実施判断については都道府県ごととし、公道での聖火リレー実施を基本とするが、感染状況が悪化した場合は、リレーは見合わせ無観客によるセレモニーを実施。福井県は 4/28 に一次判断、5/15 に最終判断を行うこととなった。 開催日：令和 3 年 5 月 30 日（日） コース：勝山南部中学校～R157 号～ジオアリーナ 2.2 km 走者 12 名		
9	体育施設の整備・充実 1. 既存施設の整備 - 市営温水プール改修工事、林業者健康トレーニングセンターの倉庫増築工事、B&G 海洋センターのトイレ改修工事、北部中学校ナイター照明改修工事は完了 - 市営庭球場の施設老朽化に伴い、照明設備、防球フェンス及び管理棟の改修計画を立て令和 3 年度に改修工事を実施する。 2. B & G 勝山海洋センター 利用の充実 令和 2 年度の評価は「特 A」になる見込み	4	B & G 海洋センターや林業者健康トレーニングセンターの経年劣化による改修が必要になっている箇所について、改修計画が必要
10	文化芸術活動の振興 1. 勝山市民総合文化祭等の充実 ①約 280 枚ある展示パネルの内、約 160 枚について色塗りが完了した。 ②勝山市民総合文化祭は展示発表のみとなり、565 名が参加した。 地区文化祭は、最終的には勝山地区、鹿谷地区、平泉寺地区、北谷地区が中止となった。 2. 三井住友海上文化財団助成「地域住民のためのコンサート」は、令和 3 年 11 月 20 日（土）に延期することになった。	3	- コロナ禍における文化芸術活動に携わる方々の支援方法について検討する必要がある。 - 令和 3 年度実施予定の地域住民のためのコンサートは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場者を大幅に制限する必要が出てきた。令和 2 年度は 560 人を予定していたが、令和 3 年度は 168 人となる予定。
11	白山平泉寺歴史探遊館まほろばの誘客増および継続的な白山平泉寺旧境内の保護・整備 1. 白山平泉寺歴史探遊館まほろばの魅力発信 まほろばの令和 2 年度の来館者は、新型コロナウイルスが影響して最終的には 20,647 人となり、前年より 25,727 人減少した。	3	令和 2 年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止やクマの大量出没、大雪等により、平泉寺を実際に訪れることが難しくなった。現地を訪れなくても平泉寺の魅力が伝わる取り組み

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
	2. 南谷発掘地の適切な管理と見学者の誘導 冬期間を除き週 1 回程度の見回りを行った。1 月の大雪では、まほろばや南谷やエントランスのトイレ、門・土塀復元地の除雪を行った。 3. 史跡の課題解決に向けた取り組み 月に 1 回程度、関係者と協議することとした。		等が必要となっている。
12	世界遺産登録の推進	4	・ コロナ禍における日本遺産のイベント等の開催
	1. 日本遺産の事業推進 ①10 月 24 日に日本遺産認定記念シンポ、3 月 27 日には日本遺産調査研究講演会を開催。また、一乗小学校と平泉寺小学校の交流や、日本遺産ガイド認定、看板設置など各種事業を行った。 ②七里壁の市文化財指定について、35 筆の地権者から同意を得た。3 月に行われた文化財保護審議会では全員一致で指定すべきとの意見を得た。		
13	歴史遺産の保護、保存、活用の推進	4	・ 市内には江戸時代以降の古文書等が多く残されており、それらの目録作成や写真撮影、公開活用に向けた作業には膨大な時間を要する。
	○古文書等の目録約 1,800 点を作成し、約 20 万コマに及ぶ写真撮影を行った。 ○文化財地域計画の策定については、各区長や市内中学生、小学 4～6 年生の保護者にアンケートを実施した。また、平泉寺地区や勝山地区、北郷地区において関係者とワークショップを行い計画に反映させた。これらの意見を年 3 回の会議に諮り、約 100 頁に及ぶ素案を作成した。 ○市内の埋蔵文化財包蔵地で行われる開発行為の届出等は最終的には 56 件受理した。その内、立会調査は 41 件、試掘調査は 14 件、発掘調査は 1 件実施し、適切な埋蔵文化財の保護を行った。		
14	国重要文化財旧木下家住宅の修繕と管理、活用	3	・ コロナ禍における旧木下家住宅の積極的な活用が課題である。
	1. 北郷の庄屋屋敷 重要文化財旧木下家住宅の管理・活用 ○旧木下家の令和 2 年度の来館者はコロナの影響もあり、最終的に 1,114 名となった。令和元年度より 2,042 人減少した。		

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
	○『旧木下家住宅保存活用計画』の修正については、2月15日に開催した委員会に諮り、最終意見をもらった。それらの意見をもとに活用計画を修正し、新年度に文化庁に提出することとなった。 ○クマ対策としてのイチョウの木伐採は、新年度に行うことになった。		

【参考】

1 教育委員会の構成（令和3年3月31日現在）

職 名	氏 名	教育委員任期
教育長	梅田 幸重	令和 2年 3月26日から令和 5年 3月25日（4期目/着任日：平成22年4月1日）
教育長職務代理者	島田 さよ子	平成30年 6月20日から令和 4年 6月19日（2期目）
委員	大久保 千恵	平成31年 4月 1日から令和 5年 3月31日（2期目）
委員	田中 修二	令和 元年12月24日から令和 5年12月23日（1期目）
委員	齊藤 雅昭	令和 3年 3月26日から令和 7年 3月25日（1期目）

※ 令和3年3月25日退任 若林 正三郎 委員（通算2期8年在籍）

2 教育委員会の開催回数、内容

(1) 開催回数 14回(定例12回、臨時2回)

(2) 内 容 次のとおり

○ 令和2年4月定例会教育委員会 令和2年3月30日(木)

議案第 1号 令和2年度勝山市育英資金の貸与者について

- ・ 令和2年度 教育予算について
- ・ 令和2年度 教育委員会各課重要課題と取組方針について
- ・ 新学期の学校対応について
- ・ 3月定例会市議会の報告について
- ・ 令和2年度 勝山市市民総合大学前期講座について
- ・ 令和2年度 勝山市さわやか大学の講座について

○ 令和2年5月定例会教育委員会 令和2年5月7日(木)

議案第 2号 新型コロナウイルス感染症対策にかかる高校生・大学生等に対する勝山市育英資金奨学金の特別貸与に関する規則の制定について

議案第 3号 令和2年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択に係る決議について

議案第 4号 勝山市立公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第 5号 勝山市社会教育委員の委嘱について

議案第 6号 市内全小学校・中学校の臨時休業に関する教育長の処理の承認を求めることについて

- ・ 令和元年度 教育委員会の点検・評価について
- ・ 勝山市学校業務改善方針の改訂について

○ 令和2年6月定例会教育委員会 令和2年6月4日(木)

議案第 8号 勝山市育英資金特別奨学金貸与者の決定について

議案第 9号 勝山市育英資金(追加募集)の貸与者について

議案第10号 市内全小学校・中学校の臨時休業の終了に関する教育長の処理の承認を求めることについて

議案第11号 小学校・中学校の休業日変更の承認について

- ・令和元年度 教育委員会の点検・評価について
- ・令和２年度 教育委員会の点検・評価について
- ・小学校の水泳学習について

- 令和２年６月臨時教育委員会 令和２年６月２５日（木）
議案第１２号 勝山市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
- 令和２年７月定例教育委員会 令和２年７月２日（木）
議案第１３号 勝山高校魅力向上活動支援事業補助金交付要綱の制定について
議案第１４号 学校臨時休業対策費(衛生管理改善事業) 補助金交付要綱の制定について
議案第１５号 勝山市立図書館協議会委員の任命について
議案第１６号 令和２年度勝山市育英資金特別奨学金の貸与者について
議案第１７号 令和２年度勝山市育英資金(追加募集) の貸与者について
 - ・５００万円以上の工事について（小中学校パソコン電源保管庫設置工事、校舎エアコン設置工事）
 - ・６月定例市議会の報告について
- 令和２年８月定例教育委員会 令和２年８月６日（木）
議案第１８号 令和２年度 勝山市育英資金(追加募集) の貸与者について
議案第１９号 令和２年度 勝山市育英資金特別奨学金の貸与者について
議案第２０号 令和３年度 使用教科用図書の採択について
 - ・勝山市教育委員会表彰審査会について
 - ・勝山市史編さん審議会委員の委嘱について
 - ・史跡白山平泉寺旧境内調査整備指導委員会委員の委嘱について
 - ・勝山城博物館展示活用懇話会委員の委嘱について勝山市立中学校再編検討委員会の答申について
- 令和２年９月定例教育委員会 令和２年９月３日（木）
議案第２１号 令和２年度 勝山市育英資金特別奨学金の貸与者について

議案第 22 号 勝山市立北谷公民館の廃止及び勝山市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

議案第 23 号 勝山市文化財保存活用地域計画策定協議会設置要綱の制定について

- ・教育委員会の点検・評価報告書（令和元年度）の提出について
- ・市議会 9 月定例会提出議案等について
- ・学校運営協議会（コミュニティー・スクール）の設置について
- ・学校訪問について
- ・勝山市成人式について
- ・第 11 代勝山市国際交流員の退任について
- ・令和 2 年度 各地区町民運動会について

○ 令和 2 年 10 月定例会教育委員会 令和 2 年 10 月 8 日（木）

議案第 24 号 令和 2 年度勝山市育英資金特別奨学金の貸与者について

議案第 25 号 新型コロナウイルス感染症対策にかかる高校生・大学生等に対する勝山市育英資金奨学金の特別貸与に関する規則の一部改正について

議案第 26 号 勝山市教育委員会表彰被表彰者の決定について

議案第 27 号 勝山市社会教育関係団体の新規認定について

- ・勝山市学校運営協議会規則の素案について
- ・9 月定例議会の報告について
- ・令和 2 年度 勝山市民総合大学後期受講生の募集について
- ・勝山市文化財保存活用地域計画策定協議会委員の委嘱について
- ・日本遺産認定記念シンポジウムについて
- ・第 55 回市民総合文化祭について

○ 令和 2 年 11 月定例会教育委員会 令和 2 年 11 月 3 日（火）

- ・令和 2 年度 教育委員会の点検・評価（中間報告）について
- ・人権オンライン講演会について

・勝山市文化財保護審議会委員について

○ 令和２年１２月定例教育委員会 令和２年１２月８日（木）

議案第２８号 勝山市修学旅行支援事業補助金交付要綱の制定について

- ・小中学校の冬季休業について
- ・新規国際交流員（CIR）及び外国語指導助手（ALT）の着任について
- ・令和３年勝山市成人式について

○ 令和３年１月定例教育委員会 令和３年１月１４日（木）

- ・１２月定例市議会の報告について
- ・令和３年度勝山市育英資金奨学生募集について

○ 令和３年２月定例教育委員会 令和３年２月４日（木）

- ・総合教育会議の打合わせについて
- ・１２月定例市議会の報告について
- ・令和３年度勝山市育英資金奨学生募集について
- ・令和２年度卒業証書授与式・参列・告辞について

○ 令和３年３月定例教育委員会 令和３年３月４日（木）

議案第２９号 勝山市学校管理規則等の一部改正について（押印廃止に伴う一括改正）

議案第３０号 勝山市要保護準要保護児童生徒就学援助費支給要綱等の一部改正について（押印廃止に伴う一括改正）

議案第３１号 勝山市特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について

議案第３２号 大野高等学校定時制教育振興会補助金交付要綱の制定について

議案第３３号 福井県立奥越明成高等学校バス通学費補助金交付要綱の一部改正について

議案第３４号 勝山市教育会館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正について

議案第３５号 勝山市教育委員会公印規則の一部改正について

議案第３６号 勝山市生涯学習センター「友楽喜」の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正について

議案第 37 号 明日の勝山を築く市民運動推進協議会活動事業補助金交付要綱の廃止について
議案第 38 号 勝山市社会教育関係団体の認定更新について
議案第 39 号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の登録更新について
議案第 40 号 勝山市民会館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正について
議案第 41 号 勝山市体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正について
議案第 42 号 勝山市立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する規則の一部改正について
議案第 43 号 勝山市林業者健康トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正について
議案第 44 号 白山禅定道トレイルマラソン事業補助金交付要綱の廃止について
議案第 45 号 グランフォンド福井事業補助金交付要綱の廃止について
議案第 46 号 勝山市体育施設利用団体の登録に関する要綱の一部改正について
議案第 47 号 勝山市市民文化活動普及・啓発促進事業補助金交付要綱の一部改正について

- ・押印廃止に伴う教育委員会規則・要綱の改正一覧（議案以外）
- ・第 17 回勝山恐竜クロカンマラソンについて
- ・東京 2020 オリンピック聖火リレーについて

○ 令和 3 年 3 月臨時教育委員会 令和 3 年 3 月 26 日（金）

議案第 48 号 勝山市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
議案第 49 号 勝山市教育委員会事務局処務規程の一部改正について
議案第 50 号 教育委員会事務局長、課長、公民館長の任免について

3 その他

（1）勝山市教育委員会表彰式

実 施 日 令和 2 年 11 月 3 日（火） 勝山市教育会館

概 要 受賞者 26 名、2 団体

（2）令和 3 年勝山市成人式

実 施 日 令和 3 年 3 月 21 日（日） 勝山市民会館

概 要 新成人 2 1 8 名